

第20回たま工業交流展 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

たま工業交流展実行委員会

第1. 概要

本ガイドラインは、たま工業交流展の開催に当たり、新型コロナウイルス感染拡大防止のために当実行委員会が実施する対策をまとめたものである。

第2. 策定に当たっての考え方

本ガイドラインは、東京都の「東京都感染拡大防止ガイドライン」および東京ビッグサイト対応指針、一般社団法人日本展示会協会の「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」等を参考に策定しており、特に、新型コロナウイルス感染拡大のリスクが高いと考えられる、①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話が発生する密接場面の発生防止に重点を置いている。

尚、内容については、本工業交流展が開催される 2022 年 3 月まで随時更新する。

第3. 内容

1. 全関係者の安全と安心の確保 <大枠>

①マスク着用の義務化

- ・来場者、関係者のマスク着用の徹底および持参していない方へのマスク配布等。

②消毒液の各所設置

- ・会場入口への手指消毒液設置。
- ・手洗い、手指消毒の励行と周知。

③人同士の物理的距離の確保

- ・入場時の待機列等における物理的距離の確保。

④展示会場における換気の徹底

- ・搬出入シャッターの開放や空調運転による会場内の十分な換気。

2. さらなる安全対策（リスクの軽減・抑止・管理の体制）

2-1：未然防止（持ち込ませない）

①実行委員会スタッフ、出展者、来場者への検温の実施

以下に該当される方の来場をお断りする。また、下記内容について会期前から会期終了までの期間における告知徹底に努めるものとする。

- ・実行委員会スタッフ、出展者、来場者への非接触体温計等による検温の実施。
- ・実行委員会スタッフ、出展者への本展示会前後数日間の検温結果を記録した健康管理表の提出。
- ・以下に該当する場合は来場を禁止する。

風邪の症状がある、37.5 度以上の熱がある、倦怠感（強いだるさ）がある、呼吸が困難

である（息苦しい）。

- ・上記内容に関する周知。
- ②入場をお断りした方（スタッフ、出展者も含む）への対応
 - ・感染が疑われる者が発生した場合、感染疑い発生時の 対応マニュアルに基づく対応。
- 【入場をお断りするケース（一例）】
 - ・37.5 度以上の発熱／咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、頭痛、下痢、嘔気・嘔吐がある場合、来場予定日 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合など。
 - ・隔離室の設置。
 - ・看護師の常駐。
 - ・緊急搬送体制の確立（事務局内の運営マニュアルに掲載、情報共有）。

2-2：ソーシャルディスタンス

- ①入場制限の実施により会場内の密を避ける
 - ・収容者数の把握と最大収容者数を超えた場合の入場制限の実施。
 - ・大声を出す者がいた場合、個別に注意を行う。
- ②セミナー会場等におけるレイアウト調整、ならびに清拭・消毒
 - ・不特定多数の高頻度接触部位の消毒（諸室ドアノブ等）。
 - ・他者と共用する物品の消毒（セミナー会場、商談コーナー、休憩所、飲食スペースのテーブル、椅子、ベンチ等）。
- ③運営スタッフ配置箇所へのアクリル板の設置ならびに運営スタッフによるビニール手袋の着用
 - ・スタッフと来場者の接触を極力避けるための工夫を行うこと。
 - ・手渡しによる対応が発生する場合は、アクリル板・ビニールシートの設置やスタッフの手袋着用などを行うこと。
- ④飲食が可能なスペースを特定する
 - ・飲食を行う場合はエリアを限定し、感染防止策を徹底すること（展示ブース内での試飲・試食も同様とする）。
 - ・施設内への酒類の持込は不可。

2-3：混雑緩和、接触機会の軽減

- ①来場者の動線計画の策定
 - ・展示ホール内通路幅は人流を考慮して極力広くとり、会場内の混雑緩和と、出展者ならびに来場者の密な接触を軽減する。

2-4：その他の対策

以下の運用を実施する。

- ①頻繁な廃棄物処理の徹底
- ②人が触れる場所の巡回清掃・消毒の徹底

- ③会場および各協力会社と協同した対策準備の実行
- ④付帯設備や携帯用拡声器を用いた場内アナウンスの実施（大声ではアナウンスは実施しない）

3. 感染予防策の運用と周知

以下の情報を事務局内の運営マニュアルに掲載し情報共有する。

- ①運営スタッフに対する衛生対策と体制の周知徹底
- ②メディカルサポートの策定（患者対応、患者輸送、医療廃棄物の処理等）
- ③緊急時対応に備える事前研修の実施
- ④感染症対策の現場体制表、Q&A マニュアルの作成
- ⑤展示会場との事前情報共有の実施
- ⑥政府・自治体・展示会場等の関連最新情報の収集と共有
- ⑦全関係者の動向を把握できる環境の整備 本展にて感染クラスターが発生した際の対策として、関係者各人の連絡先を速やかに入手できる環境を整え、万が一に備える。

4. 来場者へのお願い

《来場前》

- ①以下の症状がある場合、来場を控えていただく。
 - ・発熱がある時
 - ・咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる時
 - ・保健所等の健康観察下にある時
 - ・2週間以内に海外渡航歴がある時
- ※当該期間に帰国した方と接触した場合も含む・その他、体調が優れない時（味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む）

②厚生労働省が推奨するコロナ接触確認アプリ(略称 COCOA)登録にご協力いただく。

③企業関係者には名刺の提出、それ以外の方については、氏名・連絡先・来場日・来場時刻等を受付簿に記録していただき、受付時に提出していただく。

《入場時》

- ・マスクの常時着用
- ・会場出入口や休憩スペースに設置のアルコール消毒液で手指消毒
- ・会場入り口での検温の協力
- ・登録所やホール内通路、セミナー会場でのソーシャルディスタンスの確保

《退館後》

- ・2週間以内に新型コロナウイルス感染が確認された場合の事務局への報告。

以上